



2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年2月9日

上場会社名 サイバネットシステム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4312 URL https://www.cybernet.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 安江 令子
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 木元 寛 (TEL) 03-5297-3010
 定時株主総会開催予定日 2022年3月18日 配当支払開始予定日 2022年2月28日
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期の連結業績 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	22,697	4.8	2,830	△1.6	2,822	△0.6	1,786	14.4
2020年12月期	21,665	1.5	2,877	42.4	2,840	32.4	1,561	24.1

(注) 包括利益 2021年12月期 2,114百万円(34.2%) 2020年12月期 1,575百万円(23.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	57.29	—	12.0	12.4	12.5
2020年12月期	50.09	—	11.3	13.2	13.3

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 一百万円 2020年12月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	23,270	15,732	66.3	494.82
2020年12月期	22,242	14,480	64.2	457.76

(参考) 自己資本 2021年12月期 15,433百万円 2020年12月期 14,272百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	2,006	628	△872	12,339
2020年12月期	2,716	△1,555	△742	10,337

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年12月期	—	10.43	—	14.62	25.05	781	50.0	5.6
2021年12月期	—	12.32	—	16.33	28.65	893	50.0	6.0
2022年12月期(予想)	—	14.80	—	14.80	29.60		—	

3. 2022年12月期の連結業績予想 (2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	20,000	△11.9	1,800	△36.4	1,800	△36.2	1,150	△35.6	36.87

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 ー 社（社名） ー 、除外 ー 社（社名） ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期	32,076,000株	2020年12月期	32,076,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期	884,831株	2020年12月期	897,851株
③ 期中平均株式数	2021年12月期	31,187,615株	2020年12月期	31,172,017株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の業績は、売上高が226億97百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益は28億30百万円（同1.6%減）、経常利益は28億22百万円（同0.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は17億86百万円（同14.4%増）となりました。

売上高は、アジアの売上高が好調に推移したこと等により増収となりました。営業利益および経常利益は、売上高増加による売上原価の増加、人件費、デジタルマーケティング費用等の販売費及び一般管理費の増加により減益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、特別損益の改善等により増益となりました。

各セグメントの経営成績は、次のとおりです。

(CAEソリューションサービス事業)

売上高は185億3百万円（前年同期比5.0%増）、セグメント利益は40億56百万円（同2.0%減）となりました。

国内は、主力製品であるマルチフィジックス解析ツールについて、新規ライセンス販売は低調に推移しましたが、保守契約の更新は堅調に推移しました。また、エンジニアリングサービスは、建築業界からの大型受注を獲得するなど、好調に推移しました。

海外については、販売子会社はマルチフィジックス解析ツール及び光学系解析ツール等の販売が好調に推移しました。開発子会社はSTEM※コンピューティング・プラットフォーム、公差解析マネジメントツール、最適設計支援ツール等の自社開発ソフトウェアの販売と技術サポートサービスが、売上高・セグメント利益に寄与しております。

売上高は増収になりましたが、人件費、デジタルマーケティング費用等の販売費及び一般管理費の増加により減益となりました。

※STEM: Science, Technology, Engineering, and Mathematics (科学、技術、工学、数学)という総合的な分野の総称。

(ITソリューションサービス事業)

売上高は41億94百万円（前年同期比3.9%増）、セグメント利益は5億94百万円（同35.4%増）となりました。

顧客における在宅勤務(テレワーク)等の新しい働き方の定着・浸透に伴い、クラウド環境向けセキュリティソリューションの販売が伸張いたしました。また、エンドポイントセキュリティも旧来のオンプレ型からクラウド型への移行が進んでおり、次世代型エンドポイントセキュリティの販売が好調に推移いたしました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、232億70百万円となり、前連結会計年度末に比べて10億27百万円増加しました。主として、現預金等の流動資産が増加したことによるものです。

負債は、75億38百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億24百万円減少しました。流動負債における買掛金、固定負債における退職給付に係る負債が減少したことによるものです。

純資産は、157億32百万円となり、前連結会計年度末に比べて12億52百万円増加しました。主として、親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴って利益剰余金が増加したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は66.3%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は123億39百万円となり、前連結会計年度末に比べて20億1百万円増加しました。当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況とその主な要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、20億6百万円のプラスとなりました（前年同期比7億10百万円減）。法人税等の支払（7億25百万円）がありましたが、主に税金等調整前当期純利益（29億47百万円）の計上により営業キャッシュ・フローはプラスとなりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、6億28百万円のプラスとなりました（前年同期比21億83百万円増）。経営システム基盤強化のための無形固定資産の取得による支出（3億81百万円）及び親会社への貸付金の貸付・回収の収支8億90百万円が主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、8億72百万円のマイナスとなりました（前年同期比1億30百万円減）。株主配当金の支払（8億39百万円）が主な要因です。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期
自己資本比率 (%)	67.6	66.3	64.7	64.2	66.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	109.2	89.9	131.7	136.9	98.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	—	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
 2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算定しております。
 3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
 4. 有利子負債は該当ありません。

(4) 今後の見通し

次期の連結業績見通しにつきましては、売上高が200億円（前年同期比11.9%減）、営業利益が18億円（前年同期比36.4%減）、経常利益が18億円（前年同期比36.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益が11億500万円（前年同期比35.6%減）を見込んでおります。これは、主要取引先であるSynopsys, Inc.との光学設計解析ソフトウェアの販売代理店契約が2021年10月1日を以って終了したこと、2023年12月期のV字回復に向け人財投資等を行なうことが要因です。

上記の見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,418,783	7,429,397
受取手形及び売掛金	4,440,137	4,573,211
有価証券	6,000,000	5,000,000
商品及び製品	13,104	15,965
仕掛品	35,458	21,188
原材料及び貯蔵品	11,371	8,396
短期貸付金	4,469,679	3,579,656
その他	820,459	901,524
貸倒引当金	△3,610	△3,146
流動資産合計	20,205,384	21,526,193
固定資産		
有形固定資産		
建物	223,463	210,530
減価償却累計額	△157,950	△128,138
建物(純額)	65,512	82,392
車両運搬具	737	821
減価償却累計額	△737	△821
車両運搬具(純額)	—	—
工具、器具及び備品	1,142,584	1,072,420
減価償却累計額	△820,837	△808,019
工具、器具及び備品(純額)	321,746	264,401
有形固定資産合計	387,259	346,793
無形固定資産		
その他	718,535	806,059
無形固定資産合計	718,535	806,059
投資その他の資産		
投資有価証券	1,697	1,890
繰延税金資産	724,901	554,082
その他	351,473	57,152
貸倒引当金	△146,311	△21,623
投資その他の資産合計	931,760	591,501
固定資産合計	2,037,555	1,744,355
資産合計	22,242,939	23,270,548

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,482,682	1,311,292
未払法人税等	406,964	591,145
賞与引当金	651,513	682,008
役員賞与引当金	61,564	61,610
助成金返還引当金	439,186	443,577
前受金	2,006,944	2,270,956
その他	1,439,889	1,111,612
流動負債合計	6,488,745	6,472,202
固定負債		
退職給付に係る負債	1,240,051	1,048,403
繰延税金負債	33,814	17,444
固定負債合計	1,273,865	1,065,848
負債合計	7,762,610	7,538,051
純資産の部		
株主資本		
資本金	995,000	995,000
資本剰余金	909,000	911,440
利益剰余金	12,991,279	13,937,946
自己株式	△565,150	△556,432
株主資本合計	14,330,129	15,287,954
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△58,125	145,999
その他の包括利益累計額合計	△58,125	145,999
非支配株主持分	208,324	298,543
純資産合計	14,480,328	15,732,497
負債純資産合計	22,242,939	23,270,548

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	21,665,009	22,697,542
売上原価	12,616,940	13,168,580
売上総利益	9,048,068	9,528,962
販売費及び一般管理費	6,170,886	6,698,517
営業利益	2,877,182	2,830,444
営業外収益		
受取利息	21,099	23,579
為替差益	6,220	—
助成金収入	9,272	7,197
その他	6,688	4,237
営業外収益合計	43,280	35,014
営業外費用		
売上割引	139	65
為替差損	—	42,263
助成金の返還	79,534	—
その他	728	356
営業外費用合計	80,402	42,686
経常利益	2,840,059	2,822,772
特別利益		
固定資産売却益	—	8,588
貸倒引当金戻入額	—	125,223
受取補償金	—	54,902
特別利益合計	—	188,714
特別損失		
固定資産売却損	32	—
固定資産除却損	20,317	7,414
減損損失	8,138	47,786
助成金返還引当金繰入額	376,961	—
事業整理損	—	8,408
その他	20,540	—
特別損失合計	425,989	63,609
税金等調整前当期純利益	2,414,070	2,947,877
法人税、住民税及び事業税	705,330	898,243
法人税等調整額	85,294	160,782
法人税等合計	790,624	1,059,026
当期純利益	1,623,445	1,888,850
非支配株主に帰属する当期純利益	62,081	102,074
親会社株主に帰属する当期純利益	1,561,363	1,786,776

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
当期純利益	1,623,445	1,888,850
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△47,610	225,767
その他の包括利益合計	△47,610	225,767
包括利益	1,575,835	2,114,618
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,511,345	1,990,901
非支配株主に係る包括利益	64,489	123,716

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	995,000	909,000	12,145,836	△577,684	13,472,152
当期変動額					
剰余金の配当			△714,665		△714,665
親会社株主に帰属する当期純利益			1,561,363		1,561,363
自己株式の処分			△1,255	12,534	11,279
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	845,442	12,534	857,977
当期末残高	995,000	909,000	12,991,279	△565,150	14,330,129

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△8,106	△8,106	172,208	13,636,254
当期変動額				
剰余金の配当				△714,665
親会社株主に帰属する当期純利益				1,561,363
自己株式の処分				11,279
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△50,018	△50,018	36,115	△13,902
当期変動額合計	△50,018	△50,018	36,115	844,074
当期末残高	△58,125	△58,125	208,324	14,480,328

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	995,000	909,000	12,991,279	△565,150	14,330,129
当期変動額					
剰余金の配当			△840,109		△840,109
親会社株主に帰属する当期純利益			1,786,776		1,786,776
自己株式の処分		2,440		8,717	11,158
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	2,440	946,667	8,717	957,825
当期末残高	995,000	911,440	13,937,946	△556,432	15,287,954

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△58,125	△58,125	208,324	14,480,328
当期変動額				
剰余金の配当				△840,109
親会社株主に帰属する当期純利益				1,786,776
自己株式の処分				11,158
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	204,124	204,124	90,219	294,343
当期変動額合計	204,124	204,124	90,219	1,252,169
当期末残高	145,999	145,999	298,543	15,732,497

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,414,070	2,947,877
減価償却費	237,282	242,107
減損損失	8,138	47,786
受取利息及び受取配当金	△21,099	△23,579
為替差損益(△は益)	9,520	13,559
固定資産売却損益(△は益)	32	△8,588
固定資産除却損	20,317	7,414
売上債権の増減額(△は増加)	17,068	153,104
たな卸資産の増減額(△は増加)	△25,357	15,211
仕入債務の増減額(△は減少)	296,346	△260,838
未払費用の増減額(△は減少)	141,802	△38,845
未払消費税等の増減額(△は減少)	9,301	△87,436
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△23,632	△135,520
賞与引当金の増減額(△は減少)	△118,362	18,162
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,654	△1,861
助成金返還引当金の増減額(△は減少)	419,954	△7,804
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,216	△191,647
その他	126,441	18,544
小計	3,518,386	2,707,647
利息及び配当金の受取額	21,434	23,766
法人税等の支払額	△823,115	△725,011
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,716,706	2,006,402
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△79,850	△86,960
定期預金の払戻による収入	79,850	86,960
有形固定資産の取得による支出	△99,452	△196,784
有形固定資産の売却による収入	57	11,059
無形固定資産の取得による支出	△417,695	△381,865
事業譲渡による収入	74,567	300,867
貸付けによる支出	△2,017,576	△259,765
貸付金の回収による収入	908,012	1,149,788
その他	△3,164	5,082
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,555,251	628,381
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△713,639	△839,430
非支配株主への配当金の支払額	△28,374	△33,497
財務活動によるキャッシュ・フロー	△742,013	△872,928
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17,094	239,568
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	402,346	2,001,423
現金及び現金同等物の期首残高	9,935,607	10,337,953
現金及び現金同等物の期末残高	10,337,953	12,339,377

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、商品・製品及びサービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う商品・製品及びサービスについて、代理店販売、自社開発、サービス提供等の事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業部を基礎とした商品・製品及びサービス別セグメントから構成されており、「CAEソリューションサービス事業」及び「ITソリューションサービス事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「CAEソリューションサービス事業」は、CAEソフトウェアの開発・販売及びCAEサービスの提供を行っております。

「ITソリューションサービス事業」は、ITソフトウェアの開発・販売及びITサービス、その他のソフトウェアの開発・販売及びその他のサービスの提供を行っております。

(3) 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度より、組織変更に伴いセグメント区分を一部変更しております。そのため、前連結会計年度のセグメント情報についても、変更後のセグメント区分により記載しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	CAE ソリューション サービス事業	IT ソリューション サービス事業			
売上高					
外部顧客への売上高	17,627,402	4,037,606	21,665,009	—	21,665,009
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,627,402	4,037,606	21,665,009	—	21,665,009
セグメント利益	4,139,153	438,918	4,578,072	△1,700,890	2,877,182
その他の項目					
減価償却費	201,397	19,764	221,161	16,120	237,282

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,700,890千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用

△1,700,890千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産の金額は、当社では報告セグメントに資産を配分していないため、開示しておりません。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	CAE ソリューション サービス事業	IT ソリューション サービス事業			
売上高					
外部顧客への売上高	18,503,073	4,194,468	22,697,542	—	22,697,542
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,503,073	4,194,468	22,697,542	—	22,697,542
セグメント利益	4,056,904	594,288	4,651,193	△1,820,748	2,830,444
その他の項目					
減価償却費	207,305	16,649	223,955	18,151	242,107

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,820,748千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用

△1,820,748千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産の金額は、当社では報告セグメントに資産を配分していないため、開示しておりません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり純資産額	457.76円	494.82円
1株当たり当期純利益金額	50.09円	57.29円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,561,363	1,786,776
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,561,363	1,786,776
普通株式の期中平均株式数(株)	31,172,017	31,187,615

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2020年12月31日)	当連結会計年度末 (2021年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	14,480,328	15,732,497
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	208,324	298,543
(うち非支配株主持分(千円))	(208,324)	(298,543)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	14,272,004	15,433,954
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	31,178,149	31,191,169

(重要な後発事象)

該当事項はありません。